

令和8年産 麦作情報 第3号

宮城県亘理農業改良普及センター 令和8年4月9日発行
 電話0223(34)1141 FAX0223(34)1143
 ホームページ<https://www.pref.miyagi.jp/site/wrnk/>



1 大麦の生育状況

地区名	品種	播種時期		4月10日調査 (4/8実施)			予測	
				草丈 (cm)	莖数 (本/m ²)	幼穂長 (mm)	出穂期 (全莖数の40~ 50%が出穂した日)	開花期 (全莖数の40~ 50%が開花した日)
名取市 本郷	シュンライ	11月14日 条播	本年値	30.3	342	11.0	4月27日 頃	5月2日 頃
			平年比	73%	58%	-15.6		
名取市 下増田	シュンライ	10月30日 散播	本年値	26.1	1,296	6.8	4月30日 頃	5月5日 頃
			平年比	58%	137%	-18.6		
平均			本年値	28.2	770	8.9	4月28日 頃	5月4日 頃
			平年比	65%	106%	-17.1		

※出穂期及び開花期の予測は「麦生育予測シートVer. 4.0」（名取アメダスデータ）の予測日

- ・莖数は、過剰です。（シュンライで、子実収量 500kg/10a を獲得するための穂数は、およそ 400 本/m²です）
- ・生育ステージ予測では減数分裂期が4月20日頃、出穂期が4月28日頃、開花期が5月4日頃と予想されます。（昨年より4～5日遅れ）

2 今後の管理（大麦 赤かび病防除）

時期	4月下旬	5月上旬	5月中旬
赤かび病 防除時期	5~7日	防除 1回目	7~10日 防除 2回目
大麦生育 ステージ	出穂期 *ほ場全莖の 4~5割が出穂した時	開花始期 開花期	成熟期 *出穂後40~50日頃



図 葉耳間長の見方
 大麦は、葉耳間長が
 +2cm~+4cmで
 減数分裂期

- ・赤かび病は、収量や品質を低下させるだけでなく、かび毒（有毒）を生成します。
- ・赤かび病菌の感染は開花期に最も顕著であるため、この時期の防除が最も効果的です。

令和8年春の農作業安全確認運動実施中
 （令和8年3月1日から令和8年6月30日まで）
 ~徹底しよう！農業機械の転落・転倒対策~

